

## 新湊南部中学校 活動報告

### ◆実施した活動

#### ①学校花壇の整備

5月に、JRC委員の生徒で学校花壇の花植えを行った。花植え後は当番制で朝と夕方の水やりをし、秋頃まで花が咲き続ける美しい花壇を保つことができた。また、11月にはJRC委員の1, 2年生有志の生徒約20名でチューリップの球根植えを行った。



#### ②老人福祉施設での花植え

6月、射水市福祉保健部の事業である「介護施設で花を育てよう大作戦」に、JRC委員会の生徒18名が参加した。特別養護老人ホーム和の郷を訪問し、花苗を大きなプランターに移し替えたり、施設利用者の方から土入れのノウハウを聞きながら作業をしたりと、熱心に活動に取り組む姿がみられた。生徒からは、「またこのような機会があれば参加したい」「利用者の方と交流できてよかった」等の声が聞かれた。



写真① 学校花壇の整備

#### ③赤い羽根共同募金

10月、合唱コンクールの当日に赤い羽根共同募金を行った。多くの生徒や保護者、教員から活動への賛同が得られ、34,468円の募金が集まった。募金は、射水市共同募金委員会に贈呈した。



写真② 老人福祉施設での花植え

### ◆生徒の声

前期JRC委員会では、「誰もが気持ちよく過ごせる新南へ」というスローガンの下、花壇の手入れと校内清掃の活動に取り組みました。花壇の手入れでは、校内の花壇の整備や水やりに加え、老人ホームで花植えをさせていただきました。校内清掃では、掃除の際に使いたい道具が無いということを防ぐために、定期的に清掃用具の点検・補充も併せて行いました。

活動を通して、自分の考えを言葉にすることの大変さを学びました。活動前に作成した要項では、どのような情報があればやりたいことが伝わるかを考えました。この経験を今後の学校生活に活かしたいです。



写真③ 赤い羽根共同募金

(前期JRC委員長)

合唱コンクールで行った赤い羽根共同募金は、JRC委員の皆さんや先生方の支援、アドバイスによって成功を収めることができました。校内放送で募金の協力を呼びかけたことで、多くの方が今回の活動に賛同してくださり、非常に多くの募金が集まりました。今後も、募金やボランティア活動を行う際には、一人でも多くの新南生が参加してくれると嬉しいです。

(後期JRC委員長)